

好学尚武

市立浦和高等学校野球部通信

発行者 鈴木 諭

発行日 R 7 . 4 . 1 6

発行ナンバー 1 1 7 0 号

「縁」

新入生の女子マネージャーが3名入部してくれました。ホッとしています。大会で使用する球場が徒歩0分の場所にある市高野球部にとって、マネージャー確保はとても大きな問題です（球場本部の仕事を中心となって行わなければなりませんので・・・）。

毎年、マネージャーの入部にはちょっとしたドラマがあります。

現3年マネ大槻の代は入部締め切りまでマネージャー希望が誰もいませんでした。ホントたまたま・・・私が担当する1年生女子の授業（体育）の際、（言わない場合は野球部マネの誘いがあると宣言した上で）出席をとりながら入部しようとする部活動を生徒達に言わせました（入る部活動を決めていなかった子も、とりあえず野球部以外を答える感じで進みました）。多分大槻だけ私の話を聞いていなかったのでしょうか。「私、決めていません」そう答えたのです。そこから野球部の練習を観に来て入部、今に至っています。

今回入部する生徒の1人は私のクラスで、彼女の姉も担任した経験がありました。姉は文化部だったので、「オマエも文化部か？」と聞いたところ、「決まっていない」という答え。オレの前で「決まっていない」の答えはマズいぞ。とりあえず放課後野球部グラウンドへ来るように（笑）→入部へという流れになったのです。

私の口ぐせ・・・入口（入部の仕方）なんてどうでも良い＝出口（卒業？）を良くすれば良い。

マネが全学年で6人になりました。

良いチームを作りたいと思います。

春季地区大会の結果

● 南部地区代表決定戦 対浦和北高校

学校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
浦和北	0	0	0	0	0	0	0			0
市立浦和	6	0	0	2	0	0	×			8

15日（月）地区代表決定戦が行われました。（昨秋、県大会に出場したため）市高は一応シードという形で臨む大会となりましたが、その中では間違いなく一番弱い部類・・・そんな状況であることをご理解いただきたいと思います。

実は私自身も大変厳しい状況でした。

この大会が始まってからずっと運営の仕事・・・ほぼ1週間自チームの選手達と会うことすらできず試合日を迎えることに・・・

この日は生徒達が本当に良く頑張りました。

埼玉県の高校野球、夏は始めから県全体でスタートしますが、春と秋は（東西南北）4つに分かれての地区大会からスタートします。これで市高は5期連続で県大会へ進出することとなりました（大したことではないのかも知れませんが、県内公立高校、5期連続で県大会に進出しているのは上尾・伊奈学園・市高の3校だけだと思います）。今後も活動の成果をコツコツと積み重ねていきたいと思っています。

約10日後には、県大会がスタートします。

引き続きよろしくお願い致します。

応援等ありがとうございました。